

産 業 建 設 委 員 会

令和 5 年 12 月 13 日 (水)
午前 10 時 ～ 時 分
全 員 協 議 会 室

- 【委 員】川上委員長、田畑副委員長
村木委員、大谷委員、小川委員、佐々木委員、牛尾委員
【議長・委員外議員】
【執行部】砂川副市長
(産業経済部) 佐々木産業経済部長、大屋商工労働課長、佐々木農林振興課長、永見水産振興課長、
力石観光交流課長、新開農業委員会事務局長
(都市建設部) 戸津川都市建設部長、佐古建築住宅課長
(金城支所) 邊金城支所長
(旭支所) 西川旭支所長、官澤産業建設課長
(弥栄支所) 馬場弥栄支所長、三浦産業建設課長
(三隅支所) 久佐三隅支所長、石原防災自治課長、斎藤産業建設課長
【事務局】大下書記
-

議 題

1 所管事務調査

- (1) ふるさと体験村の状況について 【弥栄支所産業建設課】
- (2) 地域の小売店の状況について 【商工労働課】
- (3) 水揚げ魚種の変化に対する漁業者の意見について 【水産振興課】

2 陳情審査

- (1) 陳情第 113 号 文書主義の徹底をし、ミスの再発防止をという陳情について

- 3 議案第 66 号 浜田市石州和紙会館条例の一部を改正する条例について
- 4 議案第 67 号 浜田市国民宿舍千畳苑条例の一部を改正する条例について
- 5 議案第 68 号 浜田市美又温泉国民保養センター条例の一部を改正する条例について
- 6 議案第 69 号 浜田市旭温泉あさひ荘条例の一部を改正する条例について
- 7 議案第 70 号 浜田市地域定住住宅条例の一部を改正する条例について
- 8 議案第 72 号 指定管理者の指定について (浜田市天狗石農村公園)
- 9 議案第 73 号 指定管理者の指定について (山陰浜田港公設市場)
- 10 議案第 74 号 指定管理者の指定について (浜田市木田暮らしの学校)
- 11 同意第 5 号 浜田市農業委員会委員の任命について
- 12 執行部報告事項

- (1) 三桜酒造跡地における公共活用検討について 【商工労働課】
- (2) プレミアム付「はまだ応援チケット (第 3 弾)」について 【商工労働課】
- (3) 外湯を兼ねた日帰り温泉施設をはじめとする美又温泉の基本構想策定状況について 【金城支所産業建設課】
- (4) 旭温泉水有効活用起業支援事業に係る損害賠償請求事件について 【旭支所産業建設課】
- (5) その他
(配布物) ・漁業別水揚げについて

13 その他

- 14 はまだ市民一日議会での発言内容の今後の取り扱いについて (委員間で協議)
- 15 行政視察報告書について (委員間で協議)
- 16 取組課題について (委員間で協議)

ふるさと体験村の状況について

1 地元の活動状況について

(1) 企画会議

5 月 23 日(月) 進捗状況等の確認、プロモーションの検討
6 月 27 日(火) 〃
7 月 12 日(水) 〃

(2) 事業戦略会議 ※企画会議より移行

7 月 10 日(月) 中小企業診断士との打合せ、事業内容の確認
7 月 28 日(金) 進捗状況の確認、プロモーションの検討
8 月 8 日(火) 飲食事業、宿泊事業、プロモーションの検討
8 月 29 日(火) メニュー・店内改善、地元周知の検討
9 月 12 日(火) 営業期間、メニュー改善、地元周知の検討
10 月 6 日(金) メニュー改善、地元周知、次年度事業計画の検討
11 月 10 日(金) 次年度事業計画、プロモーションの検討
12 月 7 日(木) 次年度事業計画の検討
12 月 8 日(金) メニュー・店内改善、体験プログラム等の検討

(3) グリーンパーク部会

4 月 5 日(水) 環境整備、再開式、春まつりの検討
4 月 19 日(水) 再開式、春まつりの検討
5 月 15 日(月) 環境整備、シンポジウムの検討
6 月 12 日(月) 〃
7 月 10 日(月) 利用促進、シンポジウムの検討
8 月 8 日(火) 利用促進の検討
8 月 29 日(火) 〃
9 月 12 日(火) 営業期間、事業内容の検討
10 月 10 日(火) 体験プログラムの検討
11 月 13 日(月) 〃
12 月 11 日(月) 〃

2 運営状況について

(1) 実績

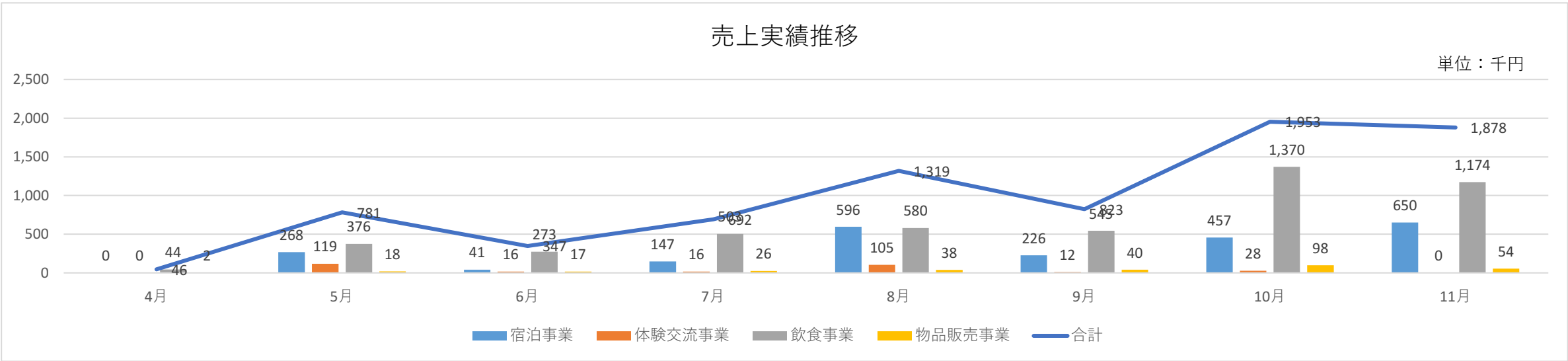
ア 事業別売上実績 . . . 別紙のとおり
イ 宿泊組数・人数実績 . . . 〃

【次ページへ】

1 事業別売上実績

単位：千円

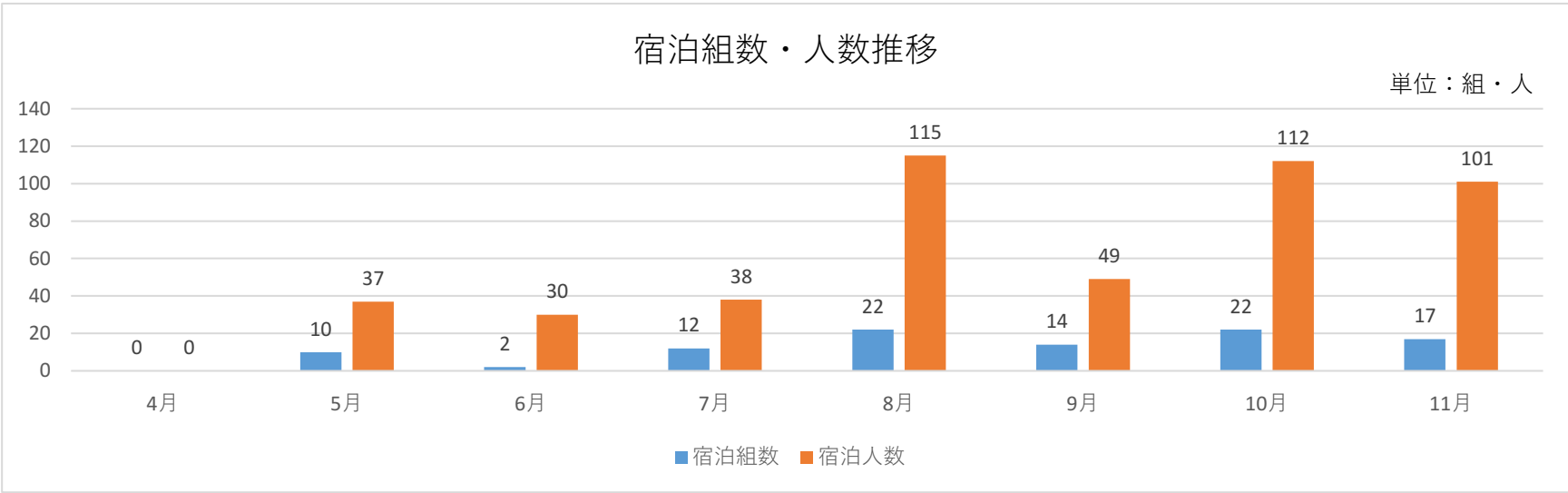
項目	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			合計		
	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比
宿泊事業	0	0	—	1,130	268	23.7%	1,506	41	2.7%	1,308	147	11.2%	1,785	596	33.4%	1,135	226	19.9%	530	457	86.2%	0	650	—	7,394	2,385	32.3%
体験交流事業	0	0	—	716	119	16.6%	855	16	1.9%	630	16	2.5%	1,300	105	8.1%	580	12	2.1%	260	28	10.8%	0	0	—	4,341	296	6.8%
飲食事業	0	44	—	936	376	40.2%	982	273	27.8%	1,012	503	49.7%	990	580	58.6%	922	545	59.1%	764	1,370	179.3%	0	1,174	—	5,606	4,865	86.8%
物品販売事業	0	2	—	268	18	6.7%	417	17	4.1%	402	26	6.5%	465	38	8.2%	367	40	10.9%	278	98	35.3%	0	54	—	2,197	293	13.3%
合計	0	46	—	3,050	781	25.6%	3,760	347	9.2%	3,352	692	20.6%	4,540	1,319	29.1%	3,004	823	27.4%	1,832	1,953	106.6%	0	1,878	—	19,538	7,839	40.1%



2 宿泊組数・人数実績

単位：組・人

項目	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			合計		
	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比	計画	実績	対比
宿泊組数	0	0	—	50	10	20.0%	73	2	2.7%	52	12	23.1%	74	22	29.7%	49	14	28.6%	23	22	95.7%	0	17	—	321	99	30.8%
宿泊人数	0	0	—	118	37	31.4%	171	30	17.5%	126	38	30.2%	180	115	63.9%	116	49	42.2%	52	112	215.4%	0	101	—	763	482	63.2%



地域の小売店の状況について

金城、旭、弥栄、三隅地域の小売店の状況は以下のとおりです。

1 地域の小売店の件数について

(単位：件)

	金 城	旭	弥 栄	三 隅
各地域の小売店数 ※1	32	19	16	40
内) 飲食料品店 ※2	12	10	4	12

※1 主たる業種が小売業でない場合でも、小売りを一部扱っている店舗を含む。

※2 小売店のうち「スーパー」、「飲食料品・コンビニエンスストア」のみ抽出。

2 地域の小売店におけるプレミアム付はまだ応援チケット（第3弾）の実績

(単位：千円/%)

		金 城	旭	弥 栄	三 隅
各地域の実績	応援券	17,323 (4.2)	8,616 (2.1)	1,771 (0.4)	16,110 (3.9)
	共通券	9,140 (3.0)	3,596 (1.2)	107 (0.1)	9,411 (3.1)
	合 計	26,463 (3.7)	12,212 (1.7)	1,878 (0.3)	25,521 (3.5)
内) 飲食料品店	応援券	7,369 (42.5)	6,212 (72.1)	0 (0.0)	4,358 (27.1)
	共通券	5,648 (61.8)	2,937 (81.7)	0 (0.0)	7,637 (81.1)
	合 計	13,017 (49.2)	9,149 (74.9)	0 (0.0)	11,995 (47.0)

※ 全体実績：718,996 千円（地元応援券：410,596 千円、共通券：308,400 千円）

※ 各地域の実績の割合は、全体実績における割合

※ 内) 飲食料品店の割合は、各地域の実績に占める割合

水揚げ魚種の変化に対する漁業者の意見について

海洋環境の変化の影響とみられる、昨今の水揚げ魚種の変化に対する漁業者の意見を取りまとめましたので、以下のとおり報告します。

聞き取り先	現状の様子	水揚げ魚種の変化による影響		今後の展望
		良い点	悪い点	
漁業協同組合	水揚げ魚種の変動は海流の影響が大きいと考えている。回遊魚は潮流に影響されるもので、対馬暖流の流れがかわったものと考えている。	サバの漁獲は増加している。	アジの漁獲は減少している。	水揚げ魚種は年によって変動があるが今に始まったことではない。自然界のことなのでデータだけではわからない。
沖合底びき網漁業	休漁期明けのノドグロの漁獲期に、漁場周辺に冷海水が流れ込んだため、漁獲が大きく減少した。海洋環境の変化は、漁獲に大きく影響していると感じる。	レンコダイは増加。マダイも比較的多い。タイやホウボウなどは関東で需要があり、比較的高値で推移している。	ノドグロの水揚げが大きく減少した。アンコウ、ウチワエビなども近年は減少傾向。マフグは漁場が北に移っている印象。	年々獲れる魚種に季節感が無くなっていると感じる。水温の変化や生息域の変化により、過去の漁獲データが参考にならない。
中型まき網漁業	現状、全体的に浜田沖の漁場は良くないと感じている。例年は秋から冬にかけてサバが獲れるが、今年はアジが獲れている。比較的大型で瀬の周りに生息するものだと思うので回遊している群れは入ってきていないようである。	盆まではサバの水揚げが良かった。全国的に需要もあり、比較的值も良かった。	以前獲れていたアジの回遊が少なくなった。	海の様子は毎年変わるので予測がつかない。以前は、この時期にはこの魚種が獲れると予測ができていたが、今は季節感が無くなってきている。

【島根県水産技術センター担当者の意見（公式な考察ではありません。）】

- ・浜田沖に発生する「島根沖の冷水域」の張り出しが今年の夏は例年よりも弱かった。この原因の一つとして、対馬暖流の流れが例年よりも強く、冷水域が南下できなかった可能性がある。この対馬暖流によって、南から温かい海水が流れ込みやすくなり海水温が平年よりも高くなったこと、また、本カツオなどの南方系の魚種が日本海側に入り込みやすかったことなども考えられる。
- ・ノドグロの漁場に冷海水が流れ込んだのは、台風の影響が考えられる。台風の影響により対馬付近の海流が逆流したことが専門機関により確認されており、これによって漁場に冷海水が流れ込んだ可能性は考えられる。

陳 情 番 号	113
付託先委員会	産業建設委員会
審 査 結 果 等	

浜田市議会議長笹田卓様 2023年11月16日

浜田市日脚町 森谷公昭

下記内容を執行部へ働きかけるよう検討していただきたい。

●文書主義の徹底をし、ミスの再発防止を

はまだ応援チケットの追加販売で、最終日に市民の間で大騒ぎになった。

この原因、対処、対策について、商工会議所、観光協会、商工労働課に公文書開示を求めたが、まったく記録がなかった。

軽微なもの以外は、文書で残すことになっているはずなのに、どうなっているのか？

対策を立ててないため（記録にない）再発の可能性が否めない。

これらの事実を書面で残し、対策を残すようにしてほしい。



令和5年12月浜田市議会定例会議 条例議案新旧対照表

（産業建設委員会）

新 旧 対 照 表 の 見 方

1 最上部に一部改正する条例の名称及び条例番号を表記しています。

2 新旧対照表の表記は、次のとおりです。

- (1) 左欄の「現行」が改正前、右欄の「改正後（案）」が改正後の内容
- (2) 改正のある条のみ表記
- (3) 改正のある条の中の改正のない項及び号は「〔略〕」で表記
- (4) 変更のある箇所を下線で表記

〔新旧対照表例〕

浜田市●●●条例（平成●●年浜田市条例第●●号）新旧対照表 （下線部分が改正箇所）

現行	改正後（案）
（見出し） 第●条 市長は、○○○○○○○○、 <u>●●●●</u> とする。 2 〔略〕	（見出し） 第●条 市長は、○○○○○○○○、 <u>▲▲▲▲</u> とする。 2 〔略〕

目 次

議案第66号	浜田市石州和紙会館条例の一部を改正する条例について	…	1ページ
議案第67号	浜田市国民宿舎千畳苑条例の一部を改正する条例について	…	2ページ
議案第68号	浜田市美又温泉国民保養センター条例の一部を改正する条例について	…	3ページ
議案第69号	浜田市旭温泉あさひ荘条例の一部を改正する条例について	…	4ページ
議案第70号	浜田市地域定住住宅条例の一部を改正する条例について	…	5ページ

浜田市石州和紙会館条例（平成29年浜田市条例第13号）新旧対照表

（下線部分が改正箇所）

現行			改正後（案）		
別表（第10条関係）			別表（第10条関係）		
〔略〕			〔略〕		
手すき和紙体 験	はがき判（2枚）作成	<u>550</u> 円	手すき和紙体 験	はがき判（2枚）作成	<u>1,000</u> 円
	色紙判（2枚）作成	<u>1,650</u> 円		色紙判（2枚）作成	<u>2,500</u> 円
	A3版（1枚）作成	<u>1,320</u> 円		A3版（1枚）作成	<u>2,000</u> 円

浜田市国民宿舎千畳苑条例（平成17年浜田市条例第211号）新旧対照表

（下線部分が改正箇所）

現行			改正後（案）		
別表（第11条関係）			別表（第11条関係）		
〔略〕			〔略〕		
入 浴 料 金	大人（中学生以上）	<u>360円</u>	入	大人（中学生以上）	<u>660円</u>
	小学生	<u>250円</u>	浴	小学生	<u>550円</u>
	3歳以上就学前の者	200円	料	3歳以上就学前の者	200円
〔略〕			〔略〕		

浜田市美又温泉国民保養センター条例（平成17年浜田市条例第299号）新旧対照表 （下線部分が改正箇所）

現行			改正後（案）		
別表（第11条関係） 美又温泉国民保養センターの利用料金 1 宿泊料金 【省略】 2 休憩料金及び利用料金			別表（第11条関係） 美又温泉国民保養センターの利用料金 1 宿泊料金 2 休憩料金及び利用料金		
区分	休憩料金及び利用料金の範囲		区分	休憩料金及び利用料金の範囲	
	4 時間まで	4 時間を超える 1 時間 ごとの加算額		4 時間まで	4 時間を超える 1 時間 ごとの加算額
4.5畳 1 室	1,100 円 以上 4,400 円 以 下	110円以上550円以下	4.5畳 1 室	1,100 円 以上 4,400 円 以 下	110円以上550円以下
6 畳 ～ 10 畳 1 室 <u>休 養 ホ ー ム</u> <u>1 室</u>	2,200 円 以上 5,500 円 以 下	330円以上1,100円以下	6 畳 ～ 10 畳 1 室 _____	2,200 円 以上 5,500 円 以 下	330円以上1,100円以下
24畳 1 室	4,400円以上11,000円以 下	550円以上1,650円以下	24畳 1 室	4,400円以上11,000円以 下	550円以上1,650円以下
40畳 1 室	5,500円以上16,500円以 下	880円以上2,200円以下	40畳 1 室	5,500円以上16,500円以 下	880円以上2,200円以下
60畳 1 室	7,700円以上22,000円以 下	1,100 円 以 上 3,300 円 以 下	60畳 1 室	7,700円以上22,000円以 下	1,100 円 以 上 3,300 円 以 下
会議室	3,300円以上11,000円以 下	330円以上1,100円以下	会議室	3,300円以上11,000円以 下	330円以上1,100円以下
大広間	中学生以上 1 人 1 回 313円以上1,047円以下		大広間	中学生以上 1 人 1 回 313円以上1,047円以下	
	小学生 1 人 1 回 103円以上837円以下			小学生 1 人 1 回 103円以上837円以下	
3 入浴料金 【省略】			3 入浴料金 【省略】		

浜田市旭温泉あさひ荘条例（平成25年浜田市条例第38号）新旧対照表

（下線部分が改正箇所）

現行	改正後（案）
（休館日） 第7条 あさひ荘の休館日は、次に掲げるとおりとする。ただし、指定管理者は、必要があると認めるときは、市長の承認を得てこれを変更することができる。 (1) 水曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、当該休日後の直近の日曜日、土曜日及び休日でない日） (2) 〔略〕	（休館日） 第7条 あさひ荘の休館日は、次に掲げるとおりとする。ただし、指定管理者は、必要があると認めるときは、市長の承認を得てこれを変更することができる。 (1) 火曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、当該休日後の直近の日曜日、土曜日及び休日でない日） (2) 〔略〕

浜田市地域定住住宅条例（令和2年浜田市条例第14号）新旧対照表（下線部分が改正箇所）

現行						改正後（案）					
別表（第2条、第14条関係）						別表（第2条、第14条関係）					
名称	所在地	構造	建設年 度	戸 数	家賃の 月額	名称	所在地	構造	建設年 度	戸 数	家賃の 月額
七 条 住 宅3号	浜田市金城町 七条イ975番 地16	木造平家建	昭 和 53 年度	1 戸	24,000 円	市 木 住 宅	浜田市旭町市 木3735番地1	木造平家建	平成3年 度	1 戸	28,000 円
市 木 住 宅	浜田市旭町市 木3735番地1	木造平家建	平成3年 度	1 戸	28,000 円	〔略〕					
〔略〕											

三桜酒造跡地における公共活用検討について

1. 三桜酒造跡地公共活用検討委員会の開催報告

	日時・場所	議題
第 1 回	6 月 22 日（木） 18：30～20：30 石見まちづくりセンター	(1)委員会の設置、会長・副会長の選任 (2)検討に至る経緯・目的、跡地の現状、検討の 進め方・スケジュール (3)石見神楽伝承施設の検討について (4)意見交換
第 2 回	9 月 7 日（木） 18：30～20：30 中央図書館	(1)基礎的調査の概要報告、市民アンケート・関 係団体等ヒアリング結果報告 (2)跡地活用に関する意見交換（グループワーク）
第 3 回	11 月 8 日（水） 18：30～20：10 中央図書館	(1)アンケート・ヒアリング調査結果及び第 2 回 検討委員会での主な意見 (2)利活用の方向性（案）に関する意見交換
第 4 回	12 月 7 日（木） 18：30～19：30 中央図書館	(1)これまでの検討結果報告 (2)提言書の最終確認 (3)提言書提出

2. 三桜酒造跡地公共活用検討委員会からの提言について

12 月 7 日に開催された第 4 回三桜酒造跡地公共活用検討委員会において、林秀司会長（島根県立大学副学長）より市長に提言書が提出されました。

提言書は別紙のとおりです。



令和 5 年 12 月 7 日

浜田市長 久保田 章 市 様

三桜酒造跡地の公共活用に関する

提 言 書

三桜酒造跡地公共活用検討委員会

1 活用にあたっての基本的考え方

市民による多目的・多用途な利用を中心に、市の内外から多くの人が訪れ、賑わいのある公共用空間となるような整備・活用を求める。

2 検討にあたって配慮した事項

三桜酒造跡地（以下「対象地」という。）は、ＪＲ浜田駅周辺を中心として商店街・商業施設や宿泊施設が位置する商業ゾーンと、学校や図書館などが立地する文教ゾーンとの結節点に位置している。また、交流施設としては約 1,000 人収容可能な石見文化ホールが、公園施設としては野球場や体育館などがある東公園が近隣に位置している。ＪＲ浜田駅からのアクセスも良く、多くのバス路線が通行する利便性の高い土地である。

市民 2,000 人を対象にしたアンケートにおいては、対象地の活用イメージとして

- ・賑わいを生み出すような、市の内外から多くの人が訪れる場
- ・若者からお年寄りまで幅広い世代が憩い、くつろぐことができる場
- ・市民の暮らしを便利で豊かにするような場

を選択する回答が上位となった。

また、宿泊者を対象としたアンケートにおいては、駅周辺にあったら利用したいと思う施設として、「フードマーケットや屋台村」、「特産品などを販売しているマルシェ」、「時間待ちなどでくつろげる場所」に次いで、「石見神楽を鑑賞できる施設」を選択する回答が多かった。

3 活用のイメージ

こうした対象地の特性や市民意見を踏まえ、検討委員会としては、様々な世代の市民が主体的に利用できる、多目的・多用途な空間として整備を行い、浜田市外からも多くの人が訪れ、交流や賑わいが創出される場となるような活用を求めるものである。

具体的には、以下のような場とすることが考えられる。

- ・普段は市民の誰もがカフェや広場でゆっくり過ごすことができる場
- ・週末や休日には、マルシェ・朝市、フリーマーケット、各種イベントなどを開催できる場
- ・浜田市の伝統芸能である石見神楽など、市民や観光客が浜田らしさを身近に感じることができる場

なお、具体化に向けての検討課題として、以下の点を考慮する必要がある。

- ・市民利用が主体となる公共用自由空間を行政が整備し、賑わいの創出には民間の活力やノウハウを生かす PPP/PFI 事業(※)手法などを検討すべきであること
- ・担い手（運営者や参画者などの協力者など）が必要不可欠であり、今後の基本計画の策定においては、運営・管理などの体制・ルールづくりを検討すべきであること
- ・すぐに整備するのではなく、社会実験を実施しながら、具体的な整備を進める手法についても検討すべきであること
- ・駅周辺エリア全体で、既存施設や遊休施設などの利活用を整理したまちづくり構想も併せて検討すべきであること

(※) PPP/PFI 事業とは （内閣府ホームページより）

PPP は、Public（官）と Private（民）の Partnership（連携）であり、それぞれお互いの強みを生かすことによって、最適な公共サービスの提供を実現し、地域の価値や住民満足度の最大化を図るなど様々な形で活用されている。

PFI（Private Finance Initiative）とは、官民連携（PPP Public Private Partnership）の一形態で、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法である。

4 「石見神楽伝承施設」の設置について

第1回検討委員会において浜田市から依頼のあった「三桜酒造跡地利活用の一つとして『石見神楽伝承施設』検討のお願い」については、「石見神楽伝承施設」整備の候補地の一つとして三桜酒造跡地を追加することは差し支えない。ただし設置の可否については、市民アンケートや宿泊者アンケート、検討委員の意見を踏まえ、以下の2点について市として十分検討した上で、判断することを求める。

- ・「1 活用にあたっての基本的考え方」にある「市の内外から多くの人が訪れ、賑わいのある公共用空間」となるような整備・活用ができるかどうか
- ・他の候補地も含めて比較検証した上で適切な場所であるかどうか

三桜酒造跡地公共活用検討委員会委員名簿

令和 5 年 6 月 22 日設置
(順不同、敬称略)

No.	区 分	団 体 名	役 職	氏 名	備 考
1	学識経験者	公益大学法人島根県立大学	副学長	林 秀 司	会 長
2	経済団体	浜田商工会議所	副会頭	福 濱 秀 利	
3		石中央商工会	会 長	田 中 昌 昭	副会長
4	地元団体	浜田駅前銀天街協同組合	副理事長	飯 田 統 通	
5		石見地区自治協議会	会 長	佐 古 肇 徳	
6	観光団体	一般社団法人浜田市観光協会	副会長	江 木 修 二	
7	建設・設計 事業者	浜田市建設業協会	会 長	今 井 久 晴	
8		島根県建築士会浜田支部	役 員	國 分 俊 幸	
9	地域協議会	浜田地域協議会	会 長	村井 栄美子	
10		金城地域協議会	委 員	岡 本 敬 子	
11		旭地域協議会	委 員	徳 川 博	
12		弥栄地域協議会	会 長	徳田 マスエ	
13		三隅地域協議会	委 員	三 浦 幸 治	
14	交流に関係 する団体	島根県立大学地域活動サークル Go next (コネクト)	代 表	端 本 千 夏	
15		一般社団法人浜田青年会議所	理事長	串 崎 舞	
16		浜田女性ネットワーク	副会長	三 浦 美 穂	

プレミアム付「はまだ応援チケット（第 3 弾）」について

1 利用実績について

(1) 第 3 弾プレミアム付「はまだ応援チケット」の換金状況について（実績）

期間：令和 5 年 6 月 15 日（木）～9 月 30 日（土）

総額：721,000,000 円（103,000 冊） 換金実績：718,996,000 円 換金率 99.7%

業種	換金額（円）	割合（%）	業種	換金額（円）	割合（%）
スーパー	241,622,000	33.6	ホテル・旅館	5,460,000	0.7
飲食店	133,436,000	18.6	生花・種苗	4,715,000	0.6
飲食料品・コンビニエンスストア	121,643,000	16.9	ギフト	3,190,000	0.4
家具・生活用品	69,313,000	9.6	ガス関連用品	2,982,000	0.4
その他	36,359,000	5.1	クリーニング	2,858,500	0.4
車輻・ガソリンスタンド	29,191,000	4.1	製造・建設	1,510,500	0.2
理美容	21,117,000	2.9	貴金属・カメラ	1,393,500	0.2
衣料店・身の回り品	19,743,000	2.8	事務用品	355,500	0.1
家電・音楽用品	18,313,000	2.6	合計	718,996,000	100.0
タクシー・運転代行・バス	5,794,000	0.8			

(2) 使用実績の内訳について

	使用額	割合	備考
全体（A+B）	718,996,000 円	100.0%	
共通券（A=C+D）	308,399,500 円	42.9%	(A/全体)
本社が市外（C）	249,553,500 円	80.9%	(C/A)
本社が市内（D）	58,846,000 円	19.1%	(D/A)
地元応援券（B）	410,596,500 円	57.1%	(B/全体)
地元事業者への効果（B+D）	469,442,500 円	65.3%	(B+D/全体)

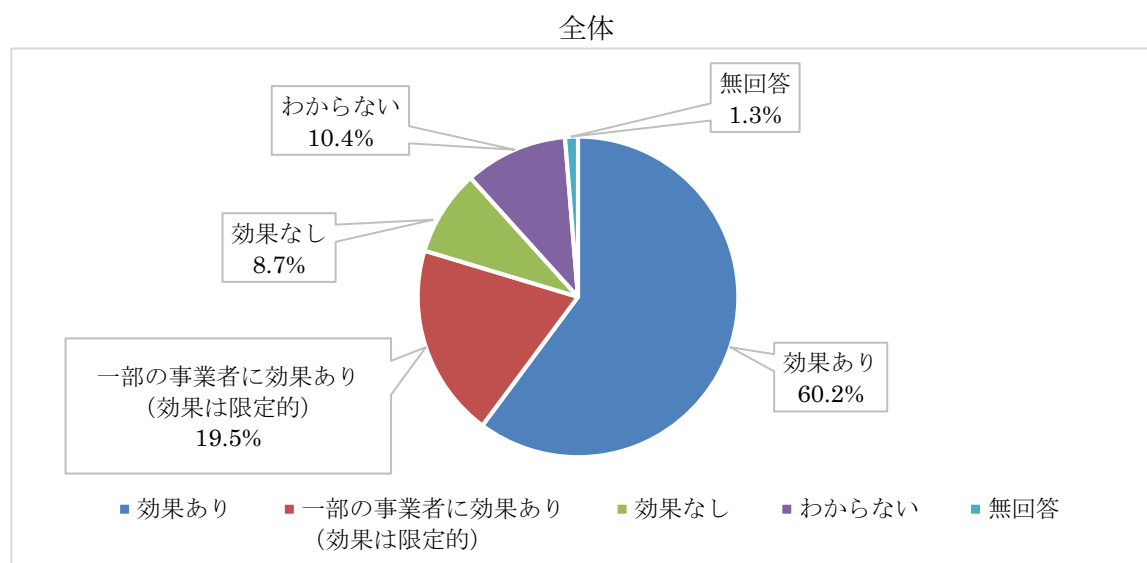
2 取扱店アンケート調査報告

目的 本事業が取扱店へ及ぼした効果の検証及び店舗からの意見聴取
対象店舗数 573 店舗（市内：508 件 市外：65 件）
回答期間 令和 5 年 10 月 2 日（月）～令和 5 年 10 月 20 日（金）
回答方法 用紙返送または web による
回収数 231 件（市内：198 件 市外：28 件 無回答：5 件）

回答者情報 業種（回答数 230 件 無回答 1 件）

業種	回答数	業種	回答数
飲食店	66	製造・建設	8
その他	32	タクシー・運転代行・バス	5
飲食料品・コンビニエンスストア	26	家具・生活用品	5
理美容	19	クリーニング	3
車輛・ガソリンスタンド	17	生花・種苗	2
衣料品・身の回り品	16	ガス関連用品	2
家電・音楽用品	10	ギフト	1
ホテル・旅館	9	貴金属・カメラ	1
スーパー	8		

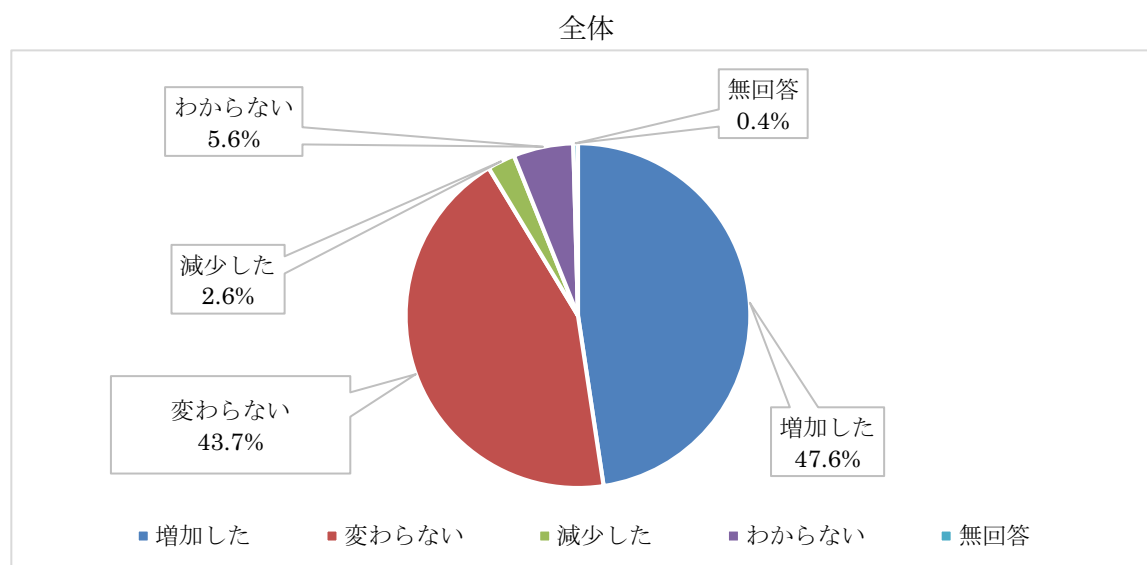
(1) 今回の事業で、市内全域に消費喚起や売上増加など効果があったと感じますか？



業種別 (無回答 3)

業種	効果あり	一部の事業者に効果あり (効果は限定的)	効果なし	わからない	総計
飲食店	49	10	3	4	66
その他	21	1	3	6	31
飲食料品・コンビニエンスストア	15	4	4	3	26
理美容	10	5	1	3	19
衣料品・身の回り品	12	3		1	16
車輛・ガソリンスタンド	10	4	1	1	16
家電・音楽用品	4	6			10
ホテル・旅館	1	2	5		8
スーパー	6	1		1	8
製造・建設	3	3	1	1	8
家具・生活用品	2	2		1	5
タクシー・運転代行・バス	1	1	2	1	5
クリーニング	1	1		1	3
ガス関連用品	2				2
生花・種苗	1	1			2
貴金属・カメラ	1				1
ギフト		1			1
業種不明				1	1
総計	139	45	20	24	228

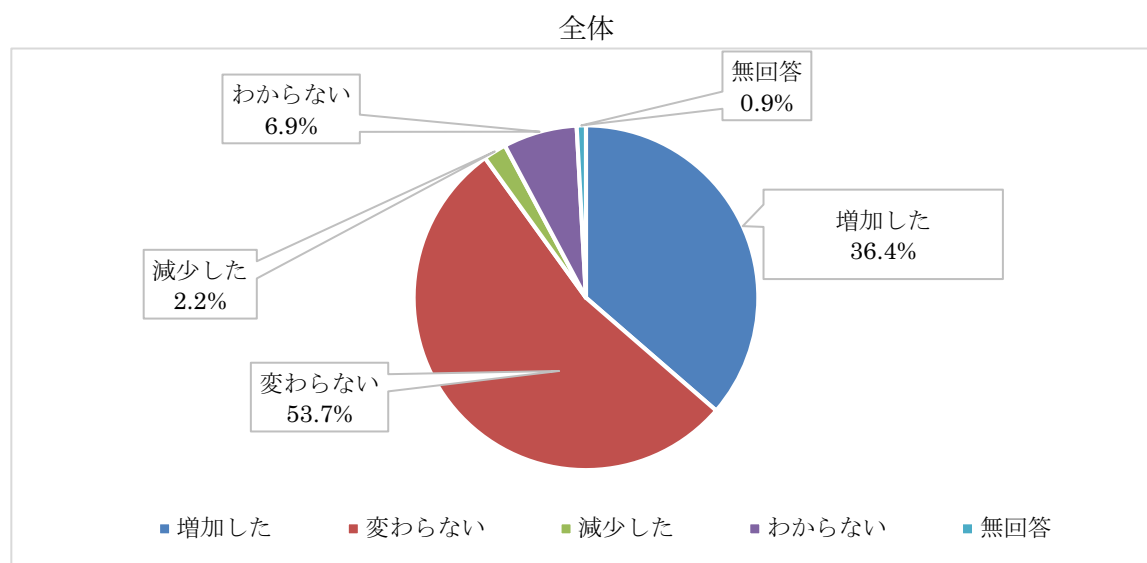
(2) チケット利用期間の平均売上は増加しましたか？



業種別 (無回答 4)

業種	増加した	変わらない	減少した	わからない	総計
飲食店	41	23		2	66
その他	13	13	2	4	32
飲食品・コンビニエンスストア	11	11	1	3	26
理美容	8	10	1		19
衣料品・身の回り品	10	6			16
車輦・ガソリンスタンド	9	7			16
家電・音楽用品	6	2	1	1	10
ホテル・旅館	1	8			9
製造・建設	1	5	1	1	8
スーパー	6	2			8
家具・生活用品	1	4			5
タクシー・運転代行・バス	1	4			5
クリーニング	1	1		1	3
ガス関連用品		2			2
生花・種苗		1		1	2
貴金属・カメラ	1				1
ギフト		1			1
業種不明		1			1
総計	110	101	6	13	230

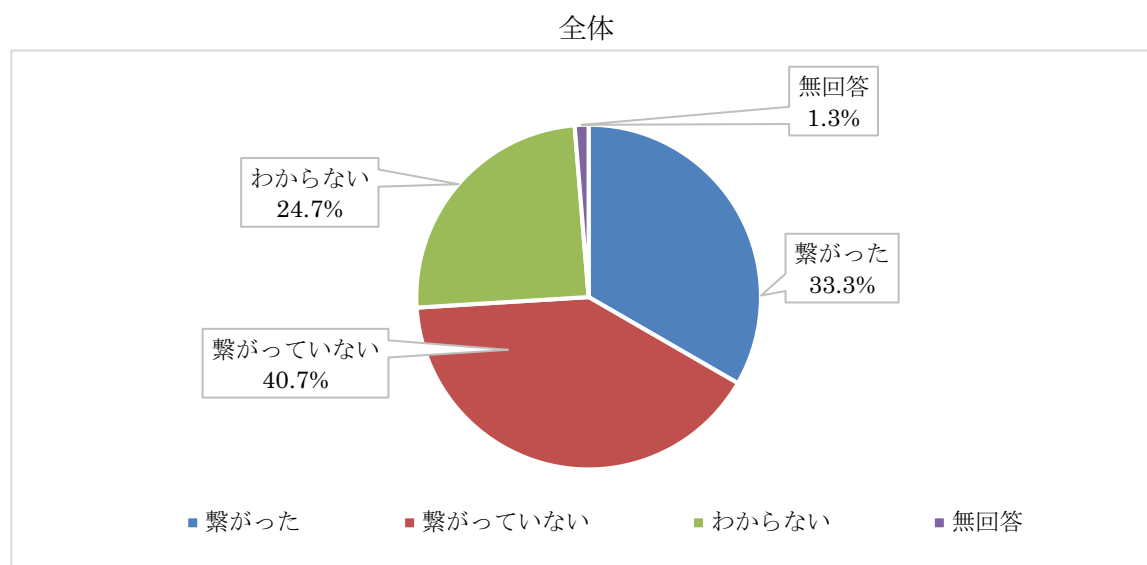
(3) チケット利用期間の平均客数は増加しましたか？



業種別（無回答 2）

業種	増加した	変わらない	減少した	わからない	総計
飲食店	38	22		6	66
その他	9	19	2	2	32
飲食品・コンビニエンスストア	10	13		3	26
理美容	4	15			19
衣料品・身の回り品	7	7	1	1	16
車輦・ガソリンスタンド	7	9			16
家電・音楽用品	1	8		1	10
製造・建設	1	5	1	1	8
スーパー	3	5			8
ホテル・旅館	1	6	1		8
タクシー・運転代行・バス	1	4			5
家具・生活用品	1	4			5
クリーニング	1	1		1	3
ガス関連用品		2			2
生花・種苗		1		1	2
貴金属・カメラ		1			1
ギフト		1			1
業種不明		1			1
総計	84	124	5	16	229

(4) 新規顧客の獲得に繋がりましたか？



業種別（無回答 3）

業種	繋がった	繋がっていない	わからない	総計
飲食店	28	15	23	66
その他	10	12	9	31
飲食料品・コンビニエンスストア	5	11	9	25
理美容	5	12	2	19
車輛・ガソリンスタンド	6	7	4	17
衣料品・身の回り品	9	7		16
家電・音楽用品	2	7	1	10
製造・建設	2	5	1	8
スーパー	2	5	1	8
ホテル・旅館	1	6	1	8
家具・生活用品	4		1	5
タクシー・運転代行・バス	1	3	1	5
クリーニング		1	2	3
ガス関連用品		1	1	2
生花・種苗		1	1	2
貴金属・カメラ	1			1
ギフト	1			1
業種不明		1		1
総計	77	94	57	228

(5) (2)～(4)以外で応援チケットの効果がありましたか？

はい	56 (26.8%)
いいえ	153 (73.2%)
合計	209

無回答 22

「はい」の理由

- ・客単価や注文件数等が増加した
- ・新規、再訪など店舗利用のきっかけとなった
- ・店舗（会社）の宣伝となった
- ・普段ネットショップ等で購入するものを店舗で購入された

(6) 共通券／地元応援券の2種類のチケットの取り扱いについて、スムーズに支払対応ができましたか？

はい	223 (97.0%)
いいえ	7 (3.0%)
合計	230

無回答 1

「いいえ」の理由

- ・数えにくい
- ・地元応援券が利用できないのかとの問い合わせが多い（共通券のみ取扱店）
- ・会計時チケットを切り離して提出する方がほとんどいなかったため店舗側の手間となった
- ・会計時の確認作業に時間を要した

(7) （今後の電子化に向けた参考のため）現在店舗で電子決済の取り扱いがありますか？

はい	134 (59.0%)
いいえ	93 (41.0%)
合計	227

無回答 4

「いいえ」の理由

- ・手数料、費用がかかる
- ・利用者からのニーズがない（高齢者が多い客層など）
- ・店舗側が操作などの対応が難しい、業務が増える
- ・決済方法にそぐわない（小売りが少ない、券売機、振込入金が多いなど）
- ・設備を導入していない、導入できない（テナントのため制限がある）
- ・仕入れが現金

「はい」と回答した方 どのような種類を取り扱っていますか？（複数回答可）

種類	回答数
クレジットカード	111
QR コード決済（バーコード決済含む）	101
電子マネー	62

(8) はまだ応援チケットについての要望、ご意見

プレミアム率、額面、形状等について

- ・チケットを切り離しやすく数えやすい紙質だといえると思う。
- ・チケット裏面のゴム印が不要になりとても良かった。
- ・プレミアム価格が1,000円でもいいと思う。

販売について

- ・トラブルがあるので、余っていても、2次販売か3次販売で終了しても良いと思う。
- ・意外と知らない人が多く、わかりやすい購入や周知があつていいと思う。また、今回のように4次販売は知らない人も多く駅に近い人にだけメリットがあつたように思えた。
- ・認知度があがり、チケット購入される方が増えた。
- ・年金支給日の販売だったので求めやすかったと話される方がおられた。
- ・少額でも無料で配布してほしい。

電子化について

- ・幅広い年齢の方に使ってもらうためには電子化は平等ではないと思う。

プラスの効果・次回の要望など

- ・地元消費を促すアイテムとして効果を感じた。
- ・少しずつですが、コロナ時より売上が上がって感謝している。
- ・物価上昇の現在においてお客様の購買意欲を後押ししているので、また企画してほしい。浜田の活性化につながっていると思う。

その他の意見

- ・スナック・バーにはあまり効果がないと思う。
- ・しまねプレミアム飲食券と利用期間が重なっているため、それぞれの恩恵が薄くなっていると思う。連携を取り利用期間が重ならないようにすればより経済効果があると思う。

外湯を兼ねた日帰り温泉施設をはじめとする
美又温泉の基本構想策定状況について

美又温泉に新規建設を目指している「外湯を兼ねた日帰り温泉施設」について、「美又再開発用地」及び「美又温泉国民保養センター」のあり方について、以下のとおり基本構想の策定状況についてご報告いたします。

1 プロポーザル公募について

- (1) 公募期間 令和 5 年 6 月 20 日から令和 5 年 8 月 10 日まで
- (2) 審査会 令和 5 年 8 月 25 日
- (3) 選定業者 中塩和彦建築設計事務所(広島市)
- (4) 契約日 令和 5 年 10 月 13 日(令和 6 年 3 月 22 日まで)

2 検討状況について

選定事業者の企画提案書を基に内部協議を行い、地元の意見も聞きながら基本構想の策定を進めております。



旭温泉水有効活用起業支援事業に係る損害賠償請求事件について

標記の損害賠償請求事件について、下記のとおり報告します。

記

1 概 要

平成 28 年度旭温泉水有効活用起業支援事業補助金

当事業における市の対応について、損害賠償請求の提訴があった。

2 提訴された年月日

令和 5 年 10 月 25 日

(市に訴状が届いた送達日：令和 5 年 11 月 20 日)

3 今後の対応

浜田市の顧問弁護士と相談し、弁護士へ委任予定。

4 弁護士費用の着手金

全額、予備費充用し支払いを行う。

漁業別水揚げについて（報告）

〈令和5年10月〉

令和5年12月13日
産業建設委員会資料No.1
産業経済部水産振興課

◆全体状況◆ 水揚量：632トン（前年比：75%、-208トン） 水揚金額：3億4,934万円（前年比：105%、+1,792万円）

【地元沖合底びき網漁業】水揚量：235トン（前年比78%、-66トン）
水揚金額：1億8,246万円（前年比99%、-163万円）

☆ケンサキイカ

〈R4.10〉9.9トン・平均単価1,169円/kg ⇒ 〈R5.10〉30トン・平均単価903円/kg

☆ササカレイ

〈R4.10〉4.9トン・平均単価745円/kg ⇒ 〈R5.10〉8.1トン・平均単価1,266円/kg

☆アマダイ

〈R4.10〉12トン・平均単価1,490円/kg ⇒ 〈R5.10〉4.4トン・平均単価1,506円/kg

☆ミズカレイ

〈R4.10〉21トン・平均単価649円/kg ⇒ 〈R5.10〉9.8トン・平均単価896円/kg

◆昨年同月よりケンサキイカ・ササカレイの水揚げは増加したが、アマダイ・ミズカレイの水揚げが減少したため、全体水揚量、金額ともに減少した。

【地元中型まき網漁業】水揚量：129トン（前年比47%、-144トン）
水揚金額：4,513万円（前年比86%、-742万円）

☆マサバ

〈R4.10〉124トン・平均単価93円/kg ⇒ 〈R5.10〉8.8トン・平均単価92円/kg

☆マアジ

〈R4.10〉122トン・平均単価286円/kg ⇒ 〈R5.10〉108トン・平均単価355円/kg

☆ケンサキイカ

〈R4.10〉0.4トン・平均単価439円/kg ⇒ 〈R5.10〉2.5トン・平均単価664円/kg

◆昨年同月よりケンサキイカの水揚げが増加したが、マサバ・マアジの水揚げが減少したため、全体水揚量、金額ともに減少した。

【大中型まき網漁業】水揚量：174トン（前年比1,851%、+164トン）
水揚金額：4,092万円（前年比2,052%、+3,892万円）

☆マアジ

〈R4.10〉0トン ⇒ 〈R5.10〉85トン・平均単価249円/kg

☆ブリ

〈R4.10〉9.3トン・平均単価205円/kg ⇒ 〈R5.10〉66トン・平均単価177円/kg

☆サバ(マサバ以外)

〈R4.10〉0トン ⇒ 〈R5.10〉7.1トン・平均単価342円/kg

◆昨年同月よりマアジ・ブリ・サバ(マサバ以外)の水揚げが増加したため、全体水揚量、金額ともに増加した。

【地元外中型まき網漁業】水揚量：43トン（前年比30%、-101トン）
水揚金額：2,028万円（前年比47%、-2,303万円）

☆マアジ

〈R4.10〉80トン・平均単価420円/kg ⇒ 〈R5.10〉32トン・平均単価544円/kg

☆サワラ

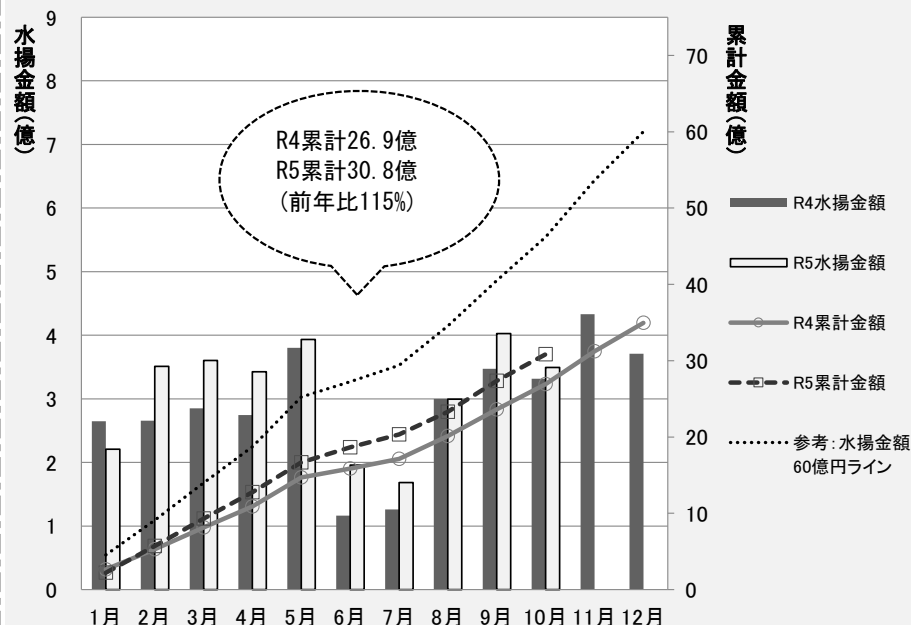
〈R4.10〉6トン・平均単価601円/kg ⇒ 〈R5.10〉1.1トン・平均単価371円/kg

☆マサバ

〈R4.10〉50トン・平均単価83円/kg ⇒ 〈R5.10〉7.2トン・平均単価191円/kg

◆昨年同月よりマアジ・サワラ・マサバの水揚げが減少したため、全体水揚量、金額ともに減少した。

R4・R5 水揚金額



令和4年 令和5年 漁業別水揚げ比較表

10月

漁業種類	年	数量(kg)	比率(%)	金額(税抜)	比率(%)	金額(税込)
01 沖合底曳網(地元船)	4	301,280.8	78.0	170,448,173	99.1	184,084,066
	5	235,055.0		168,942,301		182,457,683
02 沖合底曳網(地元外)	4	0.0	-	0	-	0
	5	0.0		0		0
03 小型底曳網	4	0.0	-	0	-	0
	5	0.0		0		0
04 大中型旋網	4	9,379.0	1,850.8	1,846,660	2,051.6	1,994,393
	5	173,584.0		37,885,760		40,916,621
05 中型旋網(地元船)	4	273,068.8	47.4	48,659,259	85.9	52,551,995
	5	129,378.4		41,787,362		45,130,350
06 中型旋網(地元外)	4	144,384.0	30.0	40,096,647	46.8	43,304,377
	5	43,324.0		18,775,106		20,277,114
07 小型いか釣(5t以上)	4	4,963.0	211.8	5,031,200	273.0	5,433,696
	5	10,510.0		13,737,610		14,836,620
08 いか釣(5t未満)	4	1,658.0	56.3	1,851,150	68.9	1,999,242
	5	934.0		1,275,350		1,377,378
09 大型定置網	4	73,110.3	10.4	11,503,340	24.9	12,423,607
	5	7,623.8		2,865,565		3,094,810
10 小型定置網	4	9,385.0	-	1,403,680	-	1,515,974
	5	2,597.3		467,155		504,527
11 しいら網	4	0.0	-	0	-	0.0
	5	0.0		0		0.0
12 一本釣(浜田)	4	1,308.7	152.1	2,731,481	101.7	2,950,002
	5	1,990.8		2,778,352		3,000,621
13 一本釣(国府)	4	706.5	106.1	895,720	117.3	967,379
	5	749.9		1,050,402		1,134,434
14 一本釣(長浜)	4	1,631.1	117.6	1,701,570	105.2	1,837,699
	5	1,917.8		1,790,476		1,933,715
15 一本釣(津摩)	4	899.8	90.0	881,830	110.6	952,375
	5	809.9		974,865		1,052,856
16 一本釣(三隅)	4	703.2	110.5	317,640	211.1	343,053
	5	777.3		670,680		724,336
17 一本釣(江津)	4	2,747.6	163.4	2,057,200	163.8	2,221,781
	5	4,490.9		3,370,650		3,640,302
18 近隣支所	4	3,480.5	169.2	1,278,440	204.5	1,380,716
	5	5,888.8		2,614,190		2,823,325
19 その他	4	108.4	20.8	143,600	19.7	155,088
	5	22.5		28,250		30,510
20 陸送	4	11,056.2	114.4	16,026,035	152.6	17,308,119
	5	12,649.3		24,449,560		26,405,526
合計	4	839,870.9	75.3	306,873,625	105.4	331,423,562
	5	632,303.7		323,463,634		349,340,728
前年との増減		-207,567.2		16,590,009		17,917,166

1月～10月累計

数量(kg)	比率(%)	金額(税抜)	比率(%)	金額(税込)
1,751,238.3	85.4	1,121,075,973	105.0	1,210,762,352
1,496,213.9		1,176,604,910		1,270,733,494
0.0	-	0	-	0
0.0		0		0
0.0	-	0	-	0
0.0		0		0
3,127,711.0	124.4	406,453,109	146.5	438,969,351
3,891,438.0		595,625,408		643,275,432
1,791,147.1	130.2	304,042,696	121.8	328,366,111
2,332,181.2		370,433,874		400,068,575
912,956.0	115.0	186,645,945	110.7	201,577,620
1,050,132.0		206,625,245		223,155,267
96,404.0	96.0	63,750,200	128.0	68,850,225
92,594.0		81,610,240		88,139,065
5,406.0	89.1	4,090,540	128.9	4,417,783
4,816.0		5,272,200		5,693,976
284,736.5	45.6	79,736,120	75.5	86,115,032
129,793.0		60,196,390		65,012,101
19,358.9	58.9	6,234,455	82.6	6,733,210
11,403.7		5,146,967		5,558,721
0.0	-	0	-	0
0.0		0		0
72,242.3	78.3	47,895,589	79.6	51,727,241
56,544.4		38,126,350		41,176,464
26,054.5	75.1	14,251,249	128.7	15,391,357
19,565.7		18,345,718		19,813,374
14,157.7	84.3	17,379,335	95.0	18,769,687
11,934.5		16,514,645		17,835,824
7,170.3	128.4	9,855,524	126.9	10,643,965
9,208.9		12,510,579		13,511,436
11,772.1	81.7	11,403,440	102.9	12,315,730
9,612.8		11,733,340		12,672,006
46,717.9	79.2	27,063,786	100.1	29,228,914
37,004.6		27,087,887		29,254,920
18,528.4	232.4	14,851,871	185.0	16,040,026
43,055.1		27,472,084		29,669,852
2,242.6	61.7	2,769,592	56.2	2,991,157
1,382.9		1,555,443		1,679,871
98,638.0	90.8	174,361,900	114.8	188,310,861
89,543.4		200,143,996		216,155,515
8,286,481.6	112.1	2,491,861,324	114.6	2,691,210,622
9,286,424.1		2,855,005,276		3,083,405,893
999,942.5		363,143,952		392,195,271

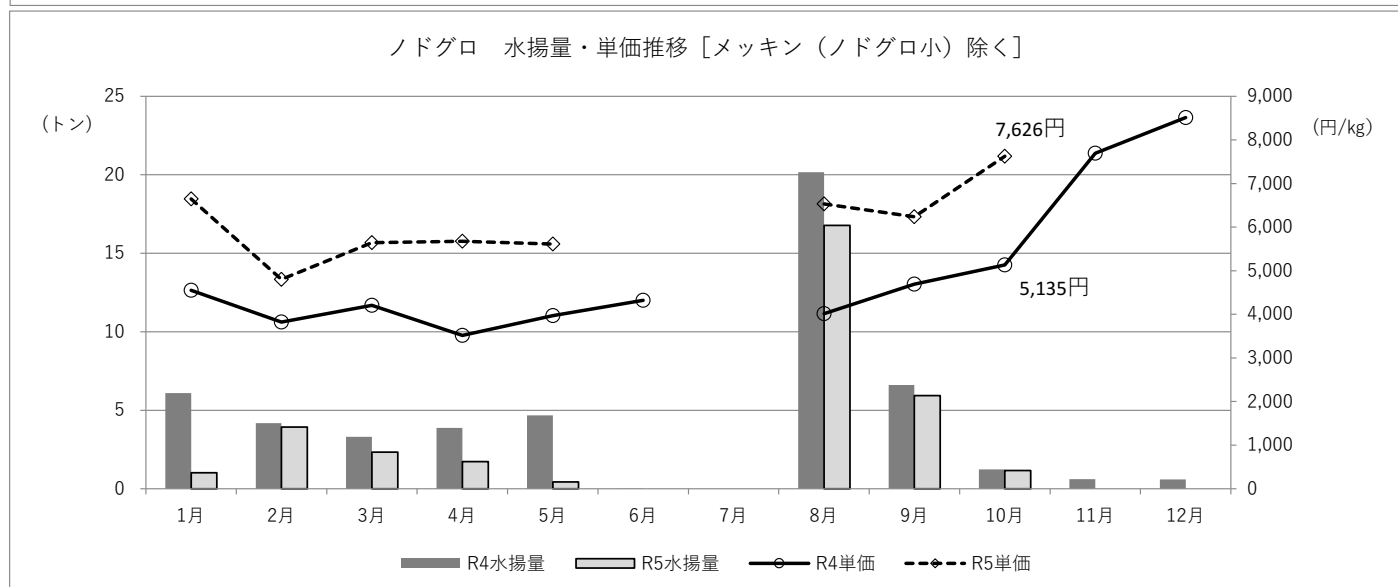
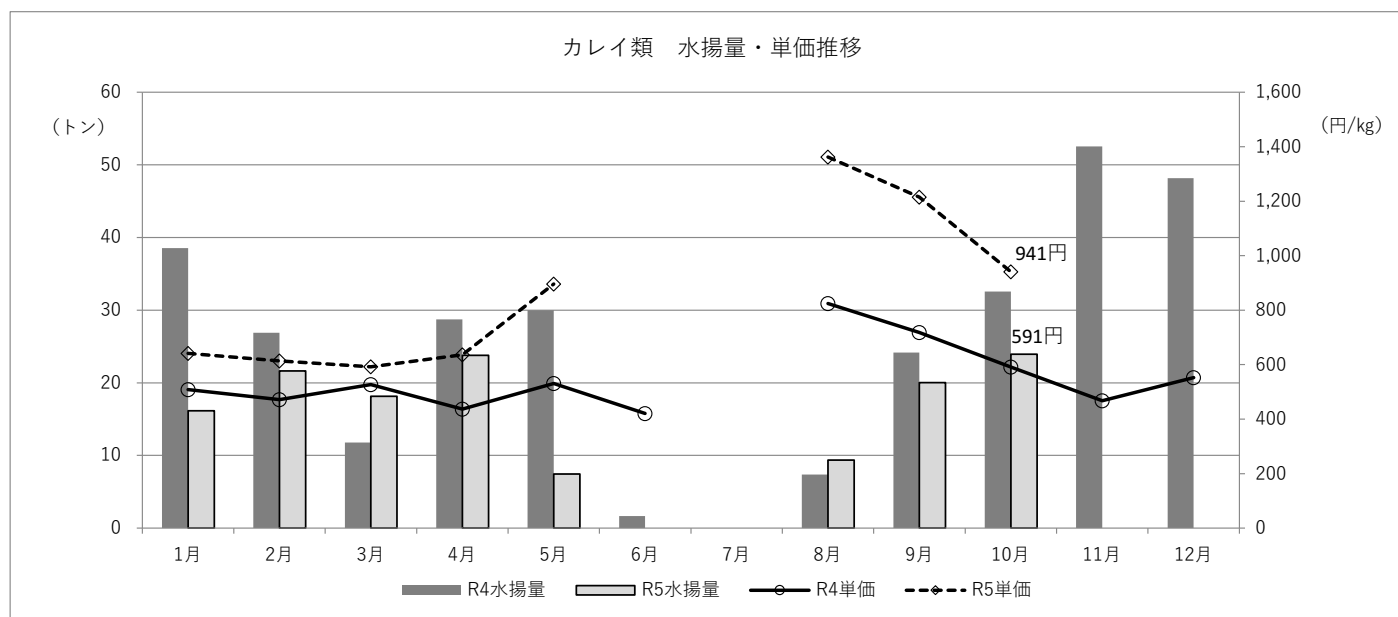
令和5年12月13日

産業建設委員会資料No.2

産業経済部水産振興課

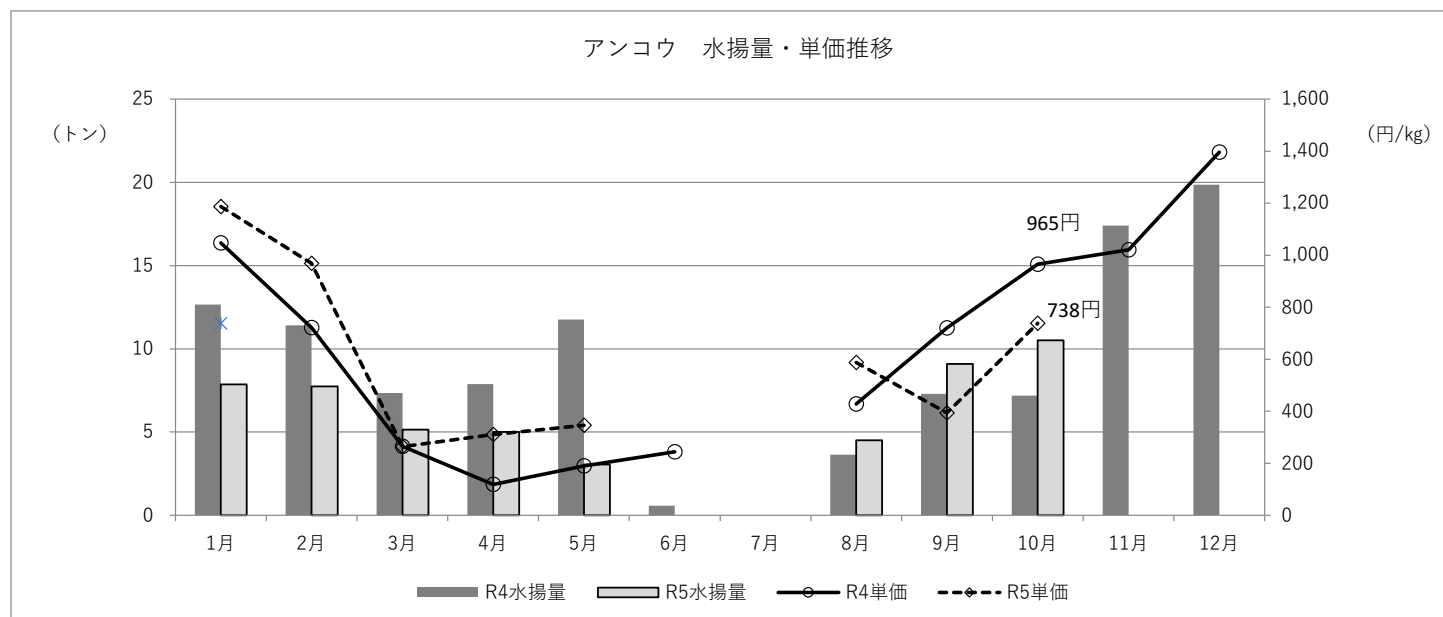
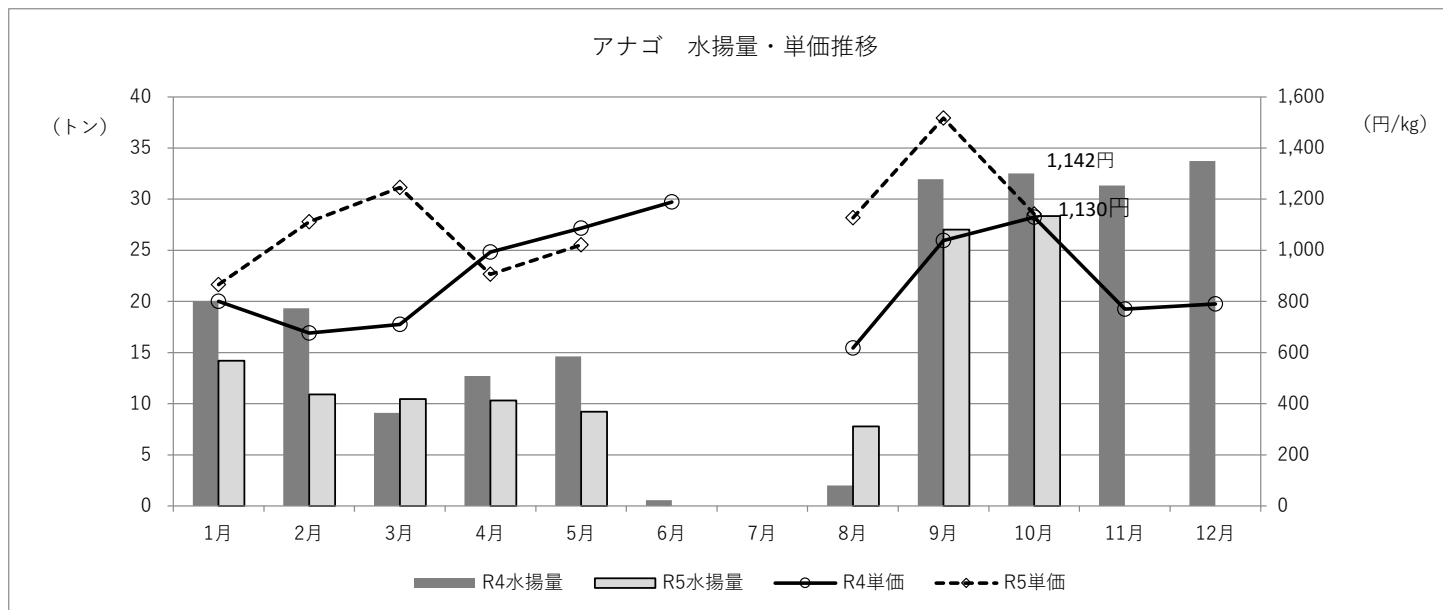
地元沖合底びき網漁業 主要魚種水揚量・単価の推移

令和5年12月13日
産業建設委員会資料No.3
産業経済部水産振興課



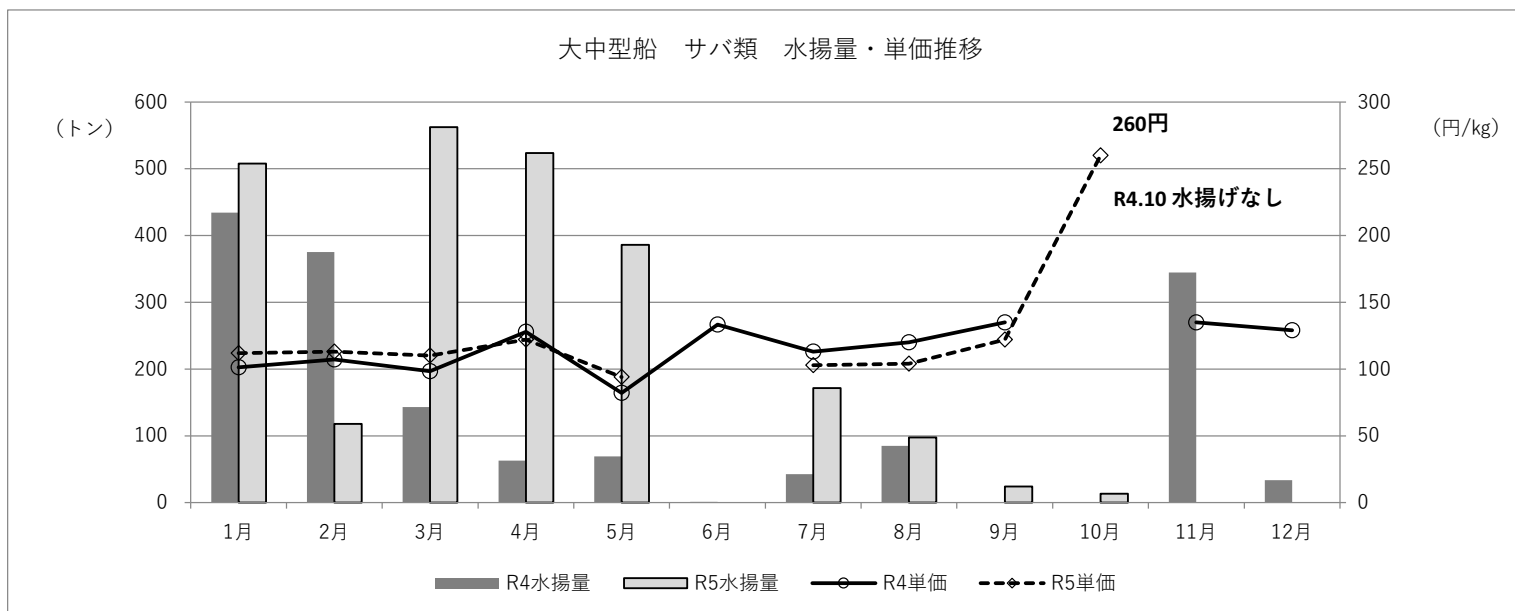
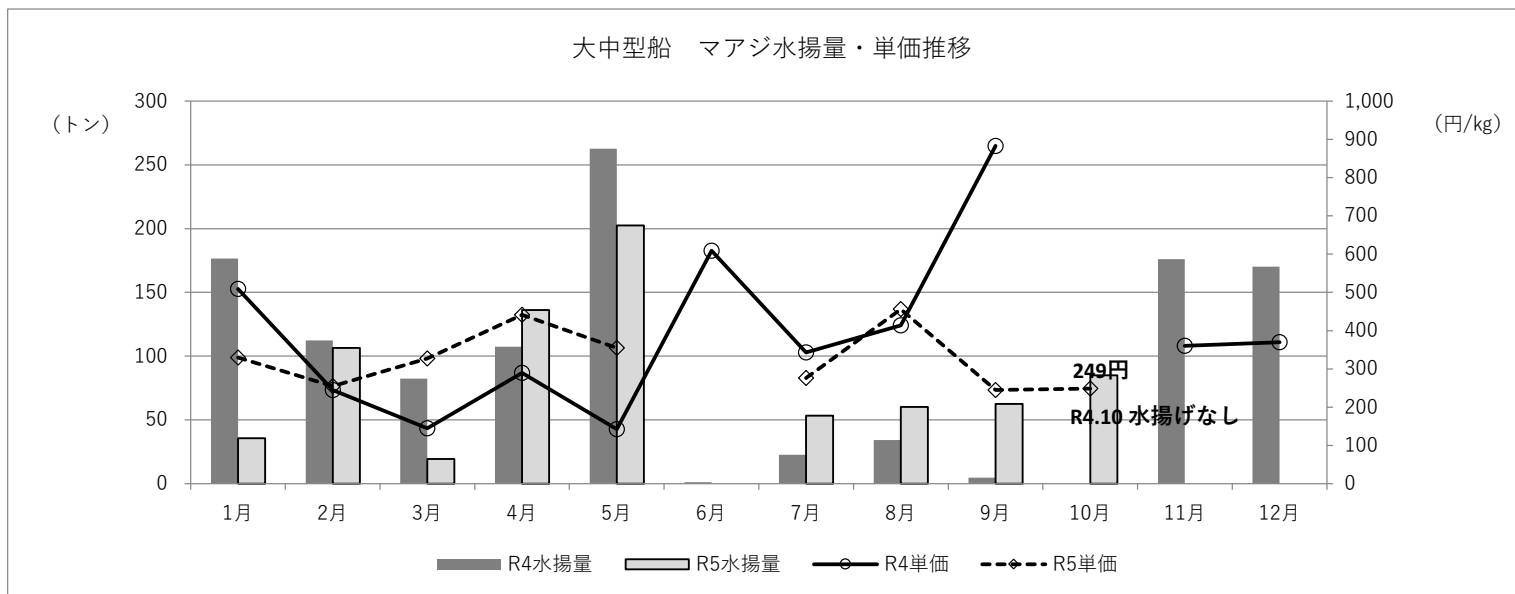
地元沖合底びき網漁業 主要魚種水揚量・単価の推移

令和5年12月13日
産業建設委員会資料No.4
産業経済部水産振興課



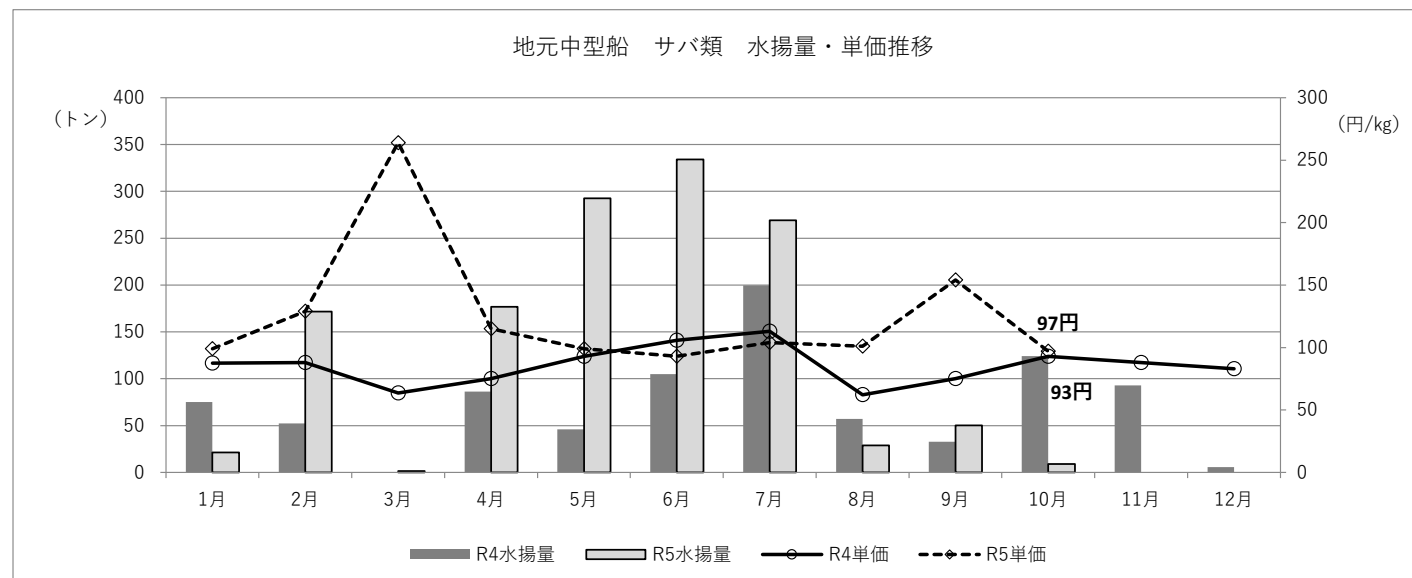
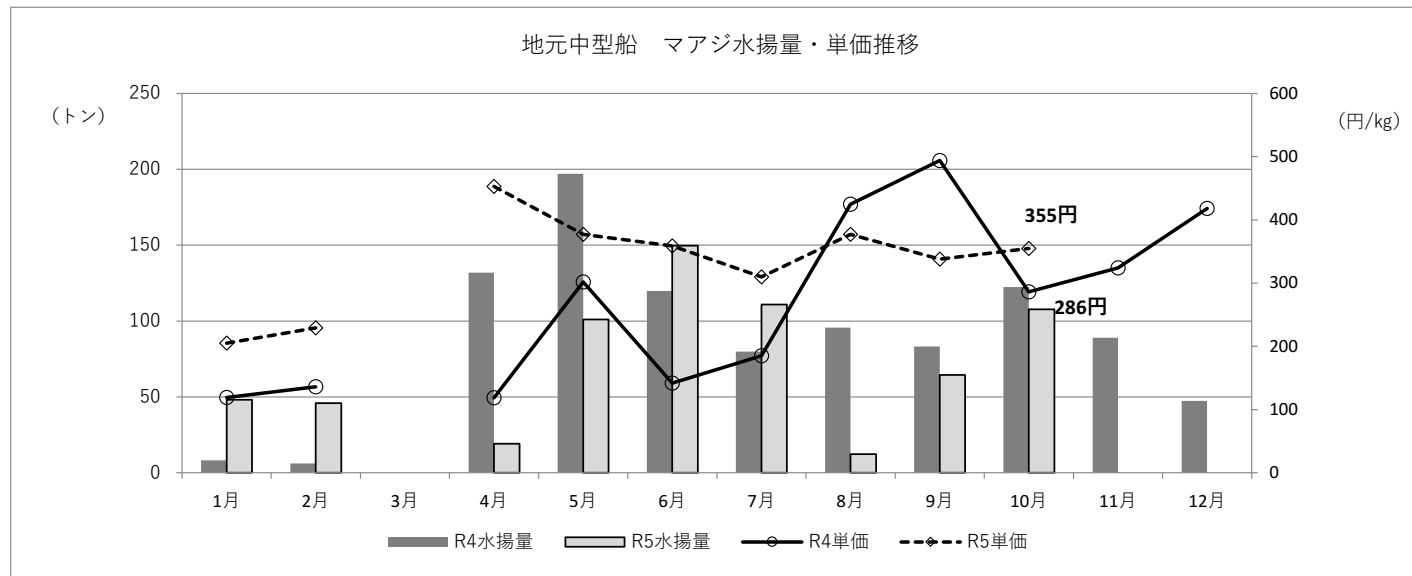
大中小型まき網漁業 主要魚種水揚量・単価の推移

令和5年12月13日
産業建設委員会資料No5
産業経済部水産振興課



地元中型まき網漁業 主要魚種水揚量・単価の推移

令和5年12月13日
産業建設委員会資料No.6
産業経済部水産振興課



いか釣漁業（5 t 以上・5 t 未満） 主要魚種水揚量・単価の推移

令和5年12月13日

産業建設委員会資料No.7

産業経済部水産振興課

